

# フローレックス 上塗

タイプ	ふっ素樹脂塗料上塗
特長	①耐候性（光沢保持性）最優秀 ②耐衝撃、耐摩耗性、硬度等の機械的強度大 ③耐水性、耐塩水性、耐薬品性優秀
用途	海洋構造物バクロ部、プラント類バクロ部、屋内外の鉄骨、橋梁等の長期メンテナンス・フリーシステム部

塗料性状	混合比率（質量比）	主剤：硬化剤 = 8：1
	色	白、各色（但し、色相により制限あり）
	密度	1.23 g/mL
	容量NV	39±1%
	重量VOC	42.7 wt%

	はけ塗りの場合	エアレススプレーの場合
標準塗付量	120 g/m <sup>2</sup>	140 g/m <sup>2</sup>
標準膜厚	ドライ 25 μm ウェット 64 μm	ドライ 25 μm ウェット 64 μm

	5℃	10℃	20℃	30℃
乾燥時間・・・指触硬化	30分 20時間	20分 17時間	15分 10時間	10分 7時間
塗装間隔・・・最短 最長	24時間 30日	20時間 30日	12時間 30日	8時間 30日
可使時間・・・ 熟成時間・・・	12時間 30分	10時間 30分	8時間 30分	4時間 30分

塗装条件	塗装方法	エアレススプレー、はけ塗り、ローラー塗り
	気象	温度：0℃以上、湿度：85%RH以下
	エアレススプレー時	適正粘度：(Fc#4) 35秒 チップNo.：(GRACO) 715, 615, 515 一次(空気)圧：0.4～0.5 MPa 二次(塗料)圧：11.7～14.7 MPa ガン移動速度：80～100 cm/秒
	シンナー	ふっ素用シンナーA、 希釈率：エアレススプレーの場合 5～15%、はけの場合0～10%
	素地調整	さび、油脂、水分、塵埃、その他の付着物を除去、清掃のこと
	適合下塗	フローレックス中塗EP
	適合上塗	-

- 使用上の注意
- ①希釈には「ふっ素用シンナーA」以外のシンナーを使用しないで下さい。他のシンナーを使用するとゲル化する恐れがあります。
  - ②硬化剤は湿気と反応して性能が低下しますので、取り扱いには十分留意ください。
  - ③保管貯蔵は、高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で保管ください。本製品は、特に水分の影響を受けないように保管してください。缶の上面（蓋がある面）等にも、水が滞留しないよう注意ください。
  - ④換気、火気に十分注意して下さい。なお、塗装のみならず、塗膜が硬化するまで換気が必要です。
  - ⑤2液混合形ですので、規定の混合比で混合してから使用して下さい。まず主剤を均一になるまで十分攪拌した後、硬化剤を徐々に加えて全体が均一になるまでさらに十分攪拌して下さい。さらに必要量シンナーを加えて、均一になるまで攪拌して下さい。
  - ⑥過剰なシンナーの添加は、タレ止め性や塗膜形成の低下を招く恐れがあります。
  - ⑦硬化剤は一度開缶したものはなるべく早く使いきって下さい。保存するときは必ず密栓して冷暗所に置いて下さい。
  - ⑧SDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱い下さい。

# フローレックス 上塗 (2018年2月版)

荷 姿 18kgセット

危険物表示	主剤	硬化剤
消防庁登録記号 . . .	2185TB	219407
引火点 . . . . .	25℃	26℃
消防法危険物区分 . .	第二石油類	第二石油類
爆発限界(体積%) . .	下限 1.1、上限 15.0	
有機溶剤区分 . . . .	第二種有機溶剤	

備 考 塗料密度、NV、VOC量は、塗料の代表配合(白)から計算した値です(無希釈状態)。色相等により数値が若干異なる場合があります。

注) 標準塗付量は標準的な目安を示したもので、被塗物の形状・その他の条件により異なります。

本製品説明書に記されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。